

春木津谷内観音寺

春木津谷内観音寺

和泉国松尾寺展

いま中世の風景が見えてきた

記念講演会 (定員各100名 要予約)

- 第1回 3月5日(日) 午後1時
「松尾寺の歴史」
大澤 研一氏 (大阪市立博物館学芸員)
- 第2回 3月26日(日) 午後1時
「松尾寺文書の魅力」
仁木 宏氏 (大阪市立大学文学部助教授)

歴史講座 (定員50名 要予約)

和泉市教育委員会文化財振興課職員による講座

- 第1回 2月20日(日) 午後1時
原始古代「目塚古墳と石碑」白石耕治
- 第2回 2月27日(日) 午後1時
古代中世「ある経典の履歴書」山下有美
- 第3回 3月12日(日) 午後1時
近世「古文書からわかる江戸時代の村」町田 哲
- 第4回 3月19日(日) 午後1時
近現代「戦後直後の青年文化」森下 徹

申し込み方法
2月8日(火)より
定員に達するまで電話受付
(休館日は受付いたしません)

申し込み方法
2月15日(火)より
定員に達するまで電話受付
(休館日は受付いたしません)



駐車場に限りがございますので
最寄の交通機関をご利用下さい

会期：平成12年2月26日(土)～3月26日(日)

前期：2月26日(土)～3月12日(日) 後期：3月14日(火)～3月26日(日)
※前期と後期で一部展示入替をいたします

会場：和泉市いずみの国歴史館

開館時間：午前10時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

大人200円(160円)、大・高生100円(80円) (団体20名以上)

中学生以下、65才以上、障害者の方(介護者は1名まで)無料

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日

鉄道(最寄り駅)
泉北高速鉄道 和泉中央駅 下車徒歩200m
バス
和泉中央駅から
南海バス 3番乗り場より
「松尾寺・美術館前各方面行き」
緑ヶ丘団地(桃大正門前)下車 徒歩10分
南海バス
和泉大津・和泉府方面から
南海バス
松尾寺・春木川・春木北口・春木方面行き
内田上 下車徒歩7分

和泉国松尾寺展

— いま中世の風景が見えてきた —

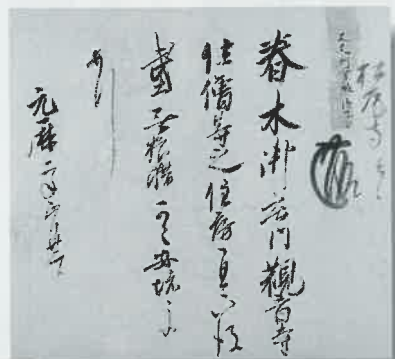
和泉市の阿弥陀山松尾寺は、天台宗に属し、如意輪観音を本尊とする古刹で、たくさんの文化財が伝来しています。大阪府指定文化財の中世文書『松尾寺文書』は、源義経や後醍醐天皇から来た文書や、周辺の村人たちの生活を知ることのできる文書などが含まれています。絵画では、役行者像を描いたものとしては最古のものがあります。また、工芸品にも優品が見られます。今回の企画展は1998年から和泉市史編さん事業の一環として始まった調査の成果にもとづき、これまであまり知られていなかった松尾寺とその歴史像を紹介します。



松尾寺本堂(慶長年間 1596~1615建立)



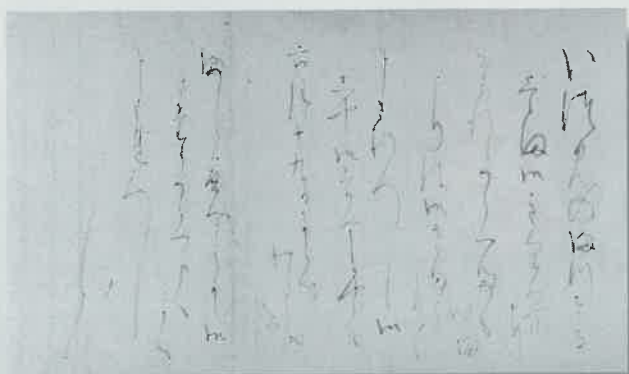
役行者像 鎌倉時代 〈前期・後期〉



源義経袖判安堵状 元暦2年(1185年)〈前期・後期〉



阿弥陀来迎図
鎌倉時代末~室町時代初期
〈前期・後期〉



女房奉書
年代不詳
〈前期・後期〉

「古文書」(一部大阪府指定文化財)

源義経袖判安堵状	1185年	〈前期・後期〉
中原公員山林売券	1275年	〈後期〉
春木庄百姓等非法事書	1289年	〈後期〉
池田庄箕田村沙汰人名主百姓等契状	1294年	〈前期〉
後醍醐天皇繪旨	1336年	〈前期〉
唐国村刀禰得分安堵状	1344年	〈前期〉
足利直義御判御教書	1347年	〈前期〉
後村上天皇繪旨	1361年	〈後期〉
足利義満御判御教書	1392年	〈前期〉
室町幕府管領畠山満家奉書	1428年	〈前期〉
和泉国上守護細川持有遵行状	1429年	〈後期〉
足利義政御判御教書	1461年	〈後期〉
松尾寺破滅記	1581年	〈前期・後期〉
女房奉書	年代不詳	〈前期・後期〉
泉州松尾寺記	1731年	〈前期・後期〉
龍王講式	年代不詳	〈前期・後期〉
俗邑録 (大阪市立博物館蔵)		(以上、松尾寺蔵)
	江戸時代	〈前期・後期〉

「絵画」(松尾寺蔵)

役行者像	鎌倉時代	〈前期・後期〉
善無畏像 (真言八祖像より)	鎌倉時代	〈前期・後期〉
梵天像 (十二天像より)	鎌倉時代	〈前期〉
風天像 (十二天像より)	鎌倉時代	〈後期〉
阿弥陀来迎図	鎌倉時代末~室町時代初期	〈前期・後期〉
天台大師像	室町時代	〈前期〉
伝教大師像	1711年	〈後期〉
松尾寺境内図	江戸時代	〈前期・後期〉
「工芸」(松尾寺蔵)		
独鈷杵・三鈷杵	平安時代末~鎌倉時代	〈前期・後期〉
羯鼓	江戸時代初期	〈前期・後期〉
鐺口	1659年	〈前期・後期〉
版木	江戸時代	〈前期・後期〉